

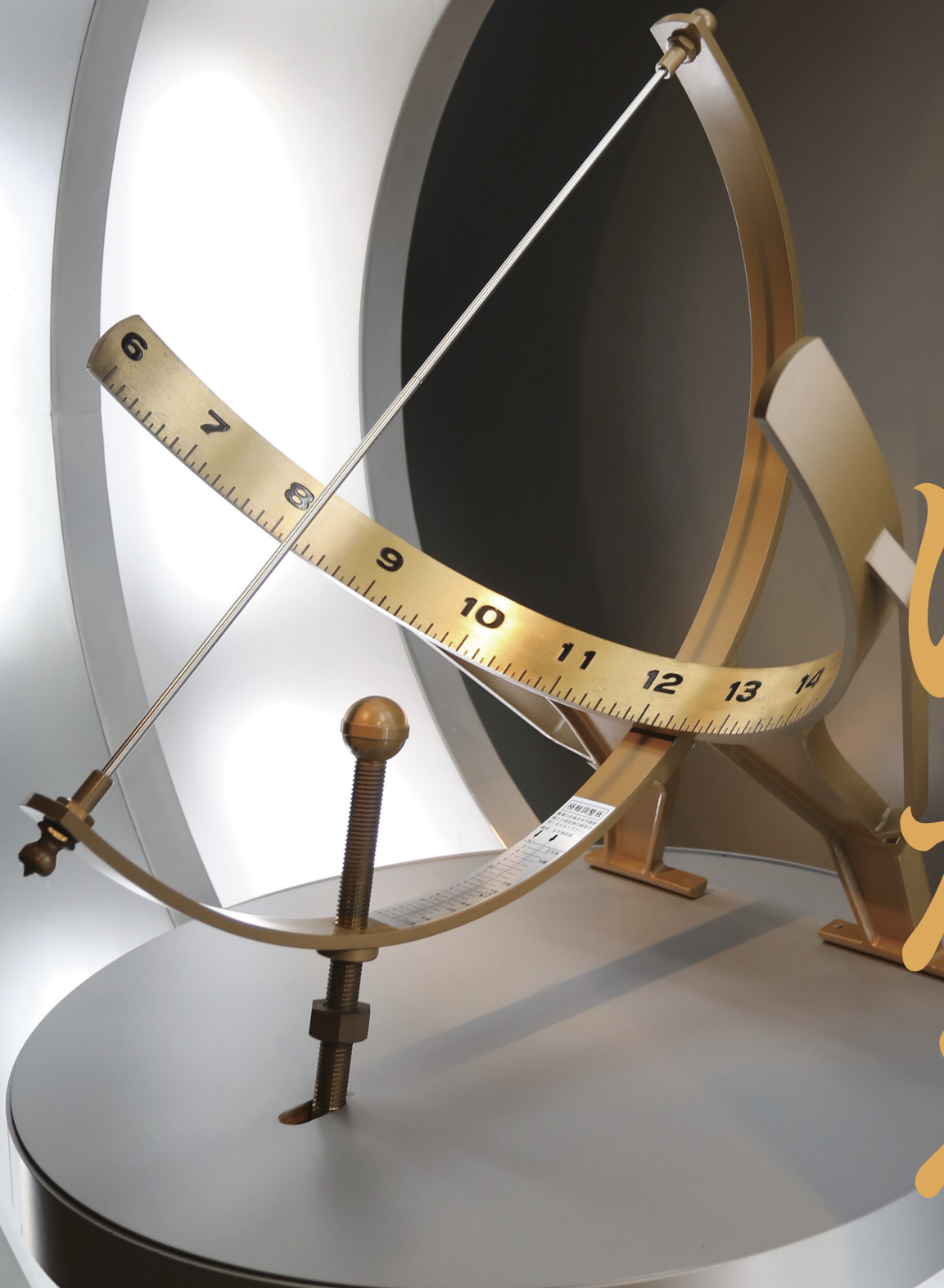
こし
しよ

高翔

No. 86

2026 July

公益社団法人 自動車技術会 関東支部報
www.jsae.net/kanto



特集

はかる



巻頭言

『はかる』の進化

1

本田 敬 いすゞエンジニアリング株式会社 設計第一部門 取締役

「はかる」という意味、行為の進化を改めて考える。

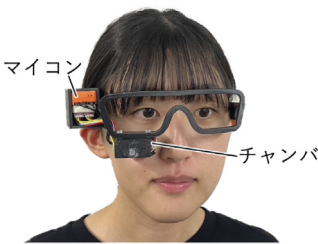


高速道路の路面性状を「はかる」

5

宮 尚文 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京株式会社
土木技術部 副部長（舗装技術担当）

高速道路の路面性状を「安全に・効率的に・高精度に」測定するための技術や路面管理について紹介します。

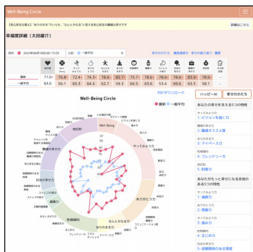


ウェアラブル機器による健康状態の計測

13

塚本昌彦 神戸大学大学院工学研究科電気電子工学専攻 教授

ウェアラブル機器が AI と連携し、生体データの連続計測から健康予防・行動変容を支援する現状と展望を概説。



科学が解き明かす「幸せ」のメカニズムと社会実装 ーウェルビーイングをどう測り、どうデザインするかー

21

太田雄介 株式会社はぴテック 代表取締役

幸せは哲学から科学へ。因子を測定し改善を繰り返すことで、個人の幸福度や組織の成果は確実に向上する。



photo : ©TOYOTA RACING

[シリーズ連載] 水素モビリティの現状と可能性を探る 第1回

27

「モータースポーツで挑む 水素と自動車の新技術」

トヨタ・レーシング 中嶋一貴 チームダイレクターに訊く

段 純恵 モータースポーツライター

関東支部報「高翔」読者アンケートご協力をお願い

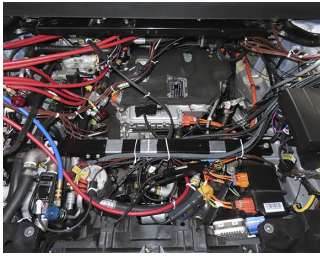
アンケートでいただいたご意見は読者の皆様にとって魅力のある誌面作りに活用してまいります。ご多忙の折り大変恐縮ではございますが、3分程度でできる簡単なアンケートですのでご協力をお願いいたします。なお、皆様の情報は関東支部報の読者層を把握するための参考とさせていただくもので、それ以外の用途には使用いたしません。

以下の URL または QR コードよりアクセスしてください（本号のアンケート専用です）。

回答期限は 2026 年 9 月 30 日（水）です。

<https://forms.office.com/r/iJOjXa1VBb>

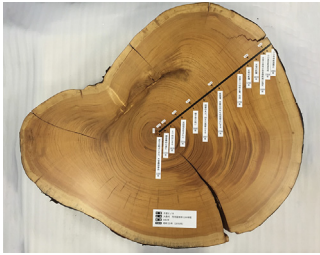




「はかる」を極める 35

－ 現象を全体構造として捉え、意思決定を前に進める －

松本 祥 株式会社小野測器 宇都宮テクニカル&プロダクトセンター長 執行役員
「はかる」を軸に現象を構造として捉え、トルク計測・熱マネ・TPAの事例から意思決定を前に進める取り組みを紹介。



木の年輪を使って気候変動をはかる 41

中塚 武 名古屋大学 大学院環境学研究科 教授

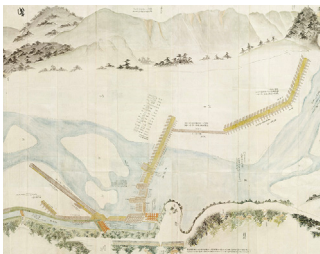
樹木の年輪に含まれる酸素の同位体比をはかることで分かる、気候変動と私たちの暮らしの関係を紹介します。



運転をより安全にするための運転適性診断 49

篠原一光 大阪大学大学院 人間科学研究科 教授

安全運転には「自分を知る」ことが大切です。より安全に運転するための運転適性の診断に関する研究をご紹介します。



江戸の水道・玉川上水（傾斜を測り、町を潤す） 55

金子 智 東京都水道歴史館 学芸員

遠く離れた多摩川から飲料水を送った江戸の水道・玉川上水の歴史と技術について、「はかる」視点を交えつつご紹介します。



生物に学ぶセンシング技術 63

平坂雅男 NPO 法人バイオミメティクス推進協議会 事務局 事務局長

生物の精緻なセンシング機構を紐解き、情報抽出と統合判断の原理を次世代自動車技術へ応用する。



ワークショップ

今の私にぴったりの「アロマジュエルソープ」づくり 69

～心とからだの現在地を“はかる”～

『はかる』をテーマに、4名の参加者が好みの香りに彩られたアロマジュエルソープ作りにチャレンジしました。



空たかく飛びかける

本誌創刊にあたり初代編集長 故関敏郎先生が、自動車技術会の発展を希^{ねが}って命名された誌名です。



●表紙のコメント●

太陽を利用してはかる日時計

2026年(令和8年)/3/13 撮影
長野県下諏訪町 しもすわ今昔館おいでや

時をはかるというキーワードで探した日時計は最古の科学装置ともいわれ、斜めの日かげ棒を真北(北極星)に向けて設置し、時刻目盛りの円環状の板に影が当たれば時刻が分かります。場所が日本標準時の東経135度からずれた経度分の補正(1度で4分)が必要となり、さらに地球が楕円軌道を回ることによる変化分±15分を「均時差表」から補正します。

展示品は太陽の代わりに天井へスポットライトがセットされています。押し釦スイッチで下諏訪町での午前10時、正午12時、午後2時を順番に照らし時刻の移ろいが目でわかります。

人類は天体の運行など自然のリズムから時の流れを知り、暦をつくり、さらに時計をつくりました。古代人にとって太陽のつくり出す昼と夜の交替、1日は最も基本的な時間の単位でした。そして1日より短い時間を測るものとして、太陽を利用した日時計が紀元前3000~4000年にエジプトで発明されました。棒の影の長さや方向で時間を測ります。日の出から日の入りの間を12等分していたので1時間が季節により変わっていました。

単純そうな日時計を見ながら、おだやかな大昔の生活が浮かびましたが左手のスマートウォッチを見て一瞬で現代にタイムスリップです。

有限会社 荒井電気工事 寺岡 隆
(元 日産自動車株式会社)

連載 「私的自動車博物館探訪記」第16回
「伊香保 おもちゃと人形自動車博物館」 75
「那須クラシックカー博物館」
真行寺茂夫 元 カルソニックカンセイ株式会社

連載/特別講演記事
頭ではなく心で決めるという物差し。 83
サーカス団員からネットニュース記者へ
砂子間正貴 株式会社ソシオコーポレーション メディア事業部
ロケットニュース 24ライター

支部だより：九州支部
九州支部 学生フォーミュラ活動報告 87
池田 秀 久留米工業大学 工学部 交通機械工学科 助教

関東支部学生自動車研究会活動報告
関東支部 学生自動車研究会 2025年度下半期活動報告 91
森田晶博 日本大学大学院 理工学研究科 精密機械工学専攻

イベント Review

人とくるまのテクノロジー展 2026 YOKOHAMA 34
会期：2026年5月27・28・29日 会場：パシフィコ横浜 展示ホール・ノース
人とくるまのテクノロジー展 2026 NAGOYA 95
会期：2026年6月17・18・19日 会場：Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)

甘口・辛口

やってみたらどうだ。-ココロに残ったある教授の一言- 47
近藤克哉 新潟工業短期大学 自動車工業科 准教授
森への思いをつないだ、ある日の話 61
花澤淳之 日野自動車株式会社 総務部総務室 社会貢献グループ

ワイワイプラザ 会員の広場

はかり続けることで、見えてきたこと 12
伊藤はづき 日野自動車株式会社 技術統括部 ダカール・チャレンジグループ
オートバイにまつわる起承転結 20
山下 彰 マーレージャパン株式会社 サーマル&フルードシステムズ事業部
主席エキスパート (兼) カスタマーチーフエンジニア

学生フォーミュラ ~我々の挑戦

青山学院大学 74 / 大阪大学 82 / 九州工業大学 90

関東支部事業報告 (2025年11月~2026年3月) 94
関東支部報通信 98
関東支部役員一覧 (2026年度) 99